

受益者の皆様へ

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

弊社ファンドの基準価額下落について

(3月17日の基準価額の変動要因についてのお知らせ)

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年3月17日、下記ファンドの基準価額が前営業日比5%以上の下落となりましたので、ご報告致します。

1. 基準価額の変動要因等について

下記ファンドの3月17日の基準価額は、概ね3月13日から3月16日の相場変動の影響を受けます。

世界の株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う景気減速懸念が一段と高まっていることなどを背景に、変動の大きい状況となっています。3月16日の米国株式市場は新型肺炎への懸念が収まらず過去最大の下げ幅となりました。3月17日の日経平均株価は前日の米国株式市場の急落を受けて大幅に下落して始まりましたが、米ドルの上昇などが下支えとなり、5営業日ぶりに反発しました。

主な株価指数等の終値と騰落率（前営業日比）は以下の通りです。

海外株式

指数	3月16日終値	3月13日終値	3月12日終値
NYダウ工業株30種 (騰落率)	20,188.52 米ドル ▲12.93 %	23,185.62 米ドル 9.36 %	21,200.62 米ドル ▲9.99 %
S&P 500種 (騰落率)	2,386.13 ポイント ▲11.98 %	2,711.02 ポイント 9.29 %	2,480.64 ポイント ▲9.51 %
ユーロ・ストックス50指数 (騰落率)	2,450.37 ポイント ▲5.25 %	2,586.02 ポイント 1.60 %	2,545.23 ポイント ▲12.40 %
ニフティ中型株100 (騰落率)	13,695.30 ポイント ▲6.25 %	14,608.10 ポイント 2.56 %	14,243.05 ポイント ▲8.08 %
S&P/ASX200指数 (騰落率)	5,002.00 ポイント ▲9.70 %	5,539.30 ポイント 4.42 %	5,304.63 ポイント ▲7.36 %

これらの影響から下記ファンドの基準価額は下落しました。

(出所) Bloomberg

2. 基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド

ファンド名	基準価額 (円) (2020年3月17日)	前営業日比 (円) (2020年3月16日比)	変動率
三井住友・DCつみたてNISA・ 全海外株インデックスファンド	17,674	-2,035	-10.33%
三井住友・DCつみたてNISA・ 世界分散ファンド	9,024	-486	-5.11%

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、投資信託に組み入れられる有価証券の値動き等（外貨建資産には為替変動もあります。）の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。運用の結果として投資信託に生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、投資信託は**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。投資信託の主なリスクとして、株式市場リスク、債券市場リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク、市場流動性リスク等があります。

● 投資信託に係る費用について

当社投信直販ファンドにご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

◇直接ご負担いただく費用

購入時手数料：ありません / 換金（解約）手数料：ありません / 信託財産留保額：上限0.15%

◇投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬：上限 年 1.43%（税込み）

その他費用：監査費用、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）、および外国における資産の保管等に要する費用等が信託財産から支払われます。また、投資信託証券を組み入れる場合には、お客さまが間接的に支払う費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用の状況により変化するため、あらかじめその上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。

※なお、お客さまにご負担いただく上記費用等の合計額、その上限額および計算方法等は、お客さまの保有期間に応じて異なる等の理由によりあらかじめ具体的に記載することはできません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、当社直販ファンドにおける、それぞれの費用の最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）や目論見書補完書面等を必ずご覧ください。

・投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、当社でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。

・投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。

● 注意事項

当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。

投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また三井住友DSアセットマネジメントでご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。

当ファンドの取得のお申込みにあたっては、三井住友DSアセットマネジメントよりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等は三井住友DSアセットマネジメントにご請求ください。

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第399号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会